



世界に希望を生み出そう

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ



岩国西ロータリークラブ
HPのQRコード

撮影 細田正躬



岩国西ロータリークラブ週報

WEEKLY REPORT, ROTARY CLUB OF IWAKUNI WEST

2024年6月9日(日) 第2599回例会
《 ロータリー親睦活動 月間 》

家族同伴野外親睦例会

唐戸市場・カモンワーフ・川棚温泉
リフレッシュパーク豊浦

次週 6月21日(金)のプログラム
次年度クラブフォーラム

国際ロータリー第2710地区 岩国西ロータリークラブ

事務局 〒741-0062 岩国市岩国一丁目1-7 岩国国際観光ホテル内
TEL (0827) 43-1323 FAX (0827) 41-1335
E-mail ro@iwrc.jp
HP <http://iwakuni-west.com>

例会場 毎週金曜日 12:30~13:30
岩国国際観光ホテル TEL (0827) 43-1111
会長/塩田 博志 副会長/塩屋 喜三郎 幹事/賀陽 寛
編集者 雑誌会報委員長/広中 千佳

四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長報告

※本日は家族同伴野外親睦例会です。唐戸市場・カモンワープを散策し、川棚温泉で昼食休憩をし、リフレッシュパーク豊浦を散策します。リフレッシュパーク豊浦はあじさい祭りを開催している予定です。
ご家族の皆様で楽しんでお過ごしください。

定例理事会報告

- 1) 6月定例理事会が開催され次の事項が承認されました。
 - ① 5月度収支報告
 - ② 前年度理事会を7月26日(金)12:00～開催する
 - ③ 会則第8条第3節理由のある欠席(a)を適用し、國清篤会員を8月末まで出席免除とする
 - ④ 岩国西ロータリークラブの休会規定に第2節を追加

幹事報告

- 1) 例会変更について
6/14(金)は6/9(日)の振替で休会です。
- 2) 「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金への協力依頼について
山口県薬物乱用防止推進委員岩国・玖珂地区協議会会長より、「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金への協力依頼が届きました。

委員会報告

1) 親睦

家族同伴親睦例会の行程表は週報末に掲載



2) 青少年奉仕

山口県岩国健康福祉センター所長より「ダメ。ゼッタイ。」国際麻薬乱用撲滅ヤングキャンペーンの実施依頼が届きました。清水光晴会員と柳崎茂会員が参加します。

【日にち】 7/6(土)

【会場・時間】 岩国会場 (フレスタモールカジル岩国店) 10:00～11:00
周東会場 (ザ・ビッグ周東店) 13:00～14:00

3) 出席

5月度出席状況 ビジター 0名 累計8,281名

	会員数	出席人数	当日出席率	メイクアップ	修正出席率
5/10	60名	51名	85.00%	0名	85.00%
5/17	60名	53名	88.33%	1名	90.00%
5/24	60名	48名	80.00%	0名	80.00%
5/31	60名	49名	81.67%	-	-

6月度出席状況 ビジター 0名 累計8,281名

	会員数	出席人数	当日出席率	メイクアップ	修正出席率
6/7	60名	47名	78.33%	-	-



岩国西RCで卓話

「子供の居場所作りたい」

無料学習塾開設 塾長の谷光純弥さん

岩国市内で無料の自習塾を開いている谷光純弥さんが5月31日、岩国国際観光ホテルで開かれた岩国西口1ターミナルクラブ（塩田博志会長）の例会でゲスト講話した。

谷光さんは1988年、玖珂町生まれ。現在は有限会社谷光測量事務所取締役

役。立命館アジア太平洋大学に進学、九州で就職後、実家の仕事を継ぐために10年ぶりにUターン。市内のイベント運営に携わり、家庭環境のため塾に通えない……

塾に通えない子供の存在を知って無料塾を開設した谷光さん



子供たちがいることを知り、2021年に無料自習塾「Class・comu（くらすとことこみゆ）」を立ち上げ、誰でも気軽に利用できる学習空間を提供している。

卓話では「人と人の繋がりで課題は解決する」を演題に、大学生活では中国やチベット、ネパール、インドなどを放浪したこと、コミュニティカフェの店長を務めたこと、18歳以上の青年男女の奉仕団体「ローターアクトクラブ」に入会して地区代表を務めたことなどを語った。

無料自習塾は2021年に麻里布町の「クラス・ピ

ズ」に開校した。23年には昭和町に移転、24年には三笠町にコミュニティハウス「F+A」をオープンさせた。

「気軽に子供たちが勉強できる場を作りたいと始めました。最初は1人、2人からですが、口コミで広がって5月末現在で利用する子供はのべ1300人になります。中学1年から高校3年まで、誰でもいいよと受け入れていきます」と説明した。

指導の方法は「問題集などを自分でもってきてもらい、質問があれば対応する形です」という。

本を読んでも、絵を描いても良いが、基本ルールは①人の邪魔をしないこと②自分で決めたことを自分力でやること③自分一人であきらめないこと④の3点。

谷光さんは「この3点は

これからの時代を生き抜くのに必要な力だと思っます」と強調した。

「塾を始めて気がついたのは不登校の悩みもかなりあることです。それぞれの子供に合った場所がない。居心地よく過ごせる場所が必要と考え、コミュニティハウスを作りました。2階の自習室は不登校の子が貸切で過ごせる場にもなっています」と話した。

運営資金は自己負担してきたが、机やいすなどの備品などの購入などにもお金がかかるため、仲間や支援を募っていることも訴えた。

その仕組みが事業に共感して支援する企業・個人による「CREW（クルー）制度」。法人は月3000円から、個人は月1000円から参加可能という。問い合わせはメールの「class.comu192@gmail.com